

# 検討会の経過報告

---



## 検討会等開催経過

月 日	会議名称	検討内容
H26.5.13	検討WG準備会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元要望事項の確認</li> <li>・対応案の事前検討</li> </ul>
H26.5.22	小泉地区全体説明会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元要望事項を検討会・WGで取りまとめすることを説明</li> </ul>
H26.5.29	第1回検討WG	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元要望事項の整備方針案について意見交換</li> </ul>
H26.6.6	第1回検討会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検討WGの結果報告</li> <li>・整備方針案に対する助言等</li> </ul>
H26.7.1	第2回検討WG	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検討会の結果報告</li> <li>・整備方針の修正案について意見交換</li> </ul>
H27.7.3	第2回検討会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整備方針の修正案に対する助言等</li> </ul>
H26.7.16	第3回検討WG	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検討会の結果報告</li> <li>・整備方針の修正案について意見交換</li> </ul>
H26.7.20	第3回検討会・検討WG 合同現地調査及び意見交換会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地確認</li> <li>・整備方針案の承認</li> </ul>
H26.7.29	小泉地区全体説明会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検討経過の報告</li> <li>・整備方針案の報告, 承認</li> </ul>
H26.11.20	第5回検討WG	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整備方針の配慮事項に関する意見交換</li> </ul>
H27.1.27	第4回検討会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整備方針の配慮事項説明</li> <li>・環境調査計画の提示, 助言</li> </ul>
H27.6.10	第5回検討会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観検討</li> <li>・環境調査結果と対応策</li> </ul>

# 景観対策

---



# 外尾川水門 景観配慮方針

外尾川水門の景観設計について平野准教授に指導を頂いた。

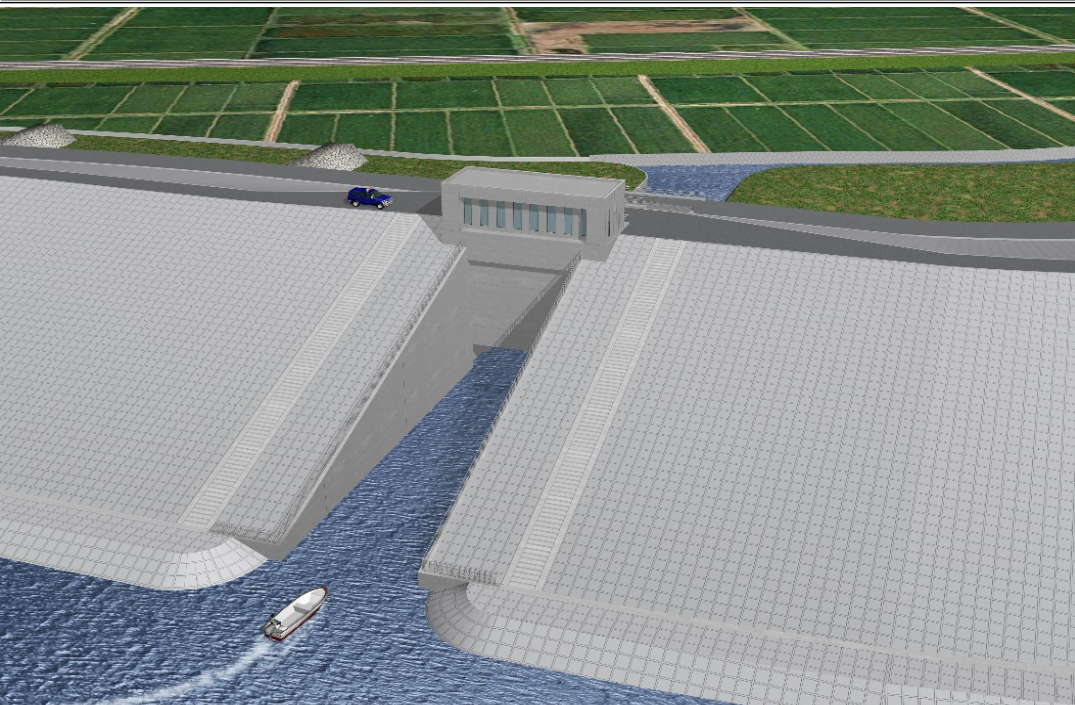
日時：平成27年6月3日(水)

場所：東北大学

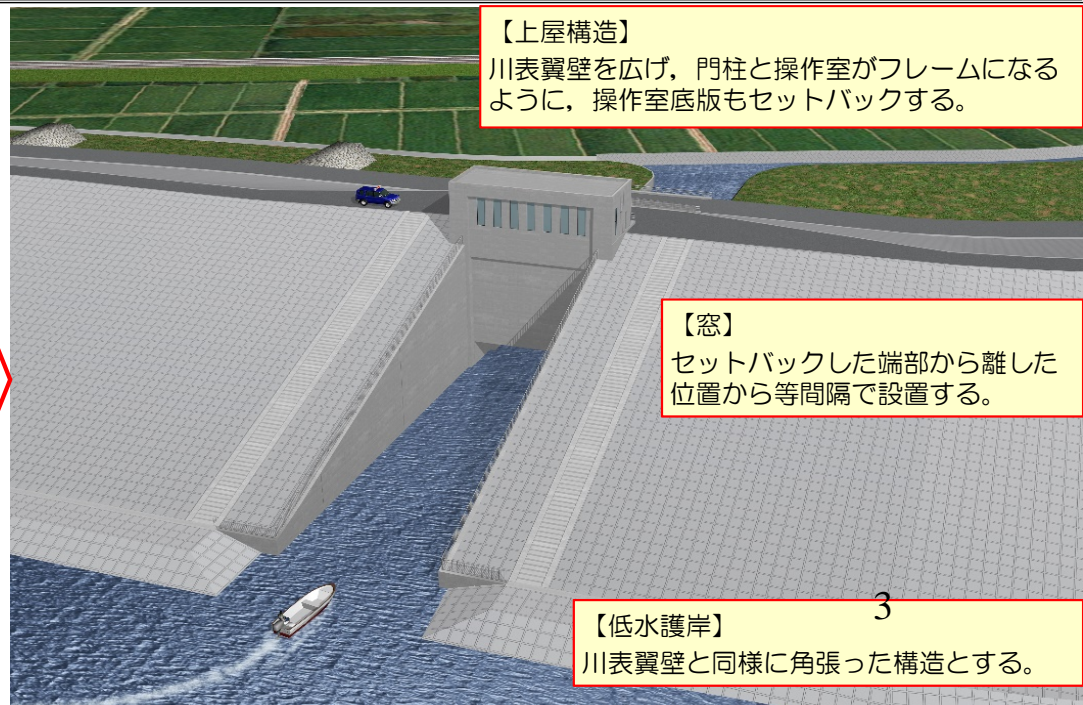
## ◆相談内容

外尾川水門の景観について

- 原案では、操作室と門柱の一体化が図れていないことから、水門であることがわかりやすいデザインとするのが良い。そのため、「門」が強調されるデザインにすること。
- 門柱を40cm程見えるようにし、門柱と操作室がフレームとなるようにして下さい。
- 操作室の底版を切り欠き、門型を強調し、カーテンウォールは切り欠き面より奥にして下さい。
- 操作室の窓は柱の端部から離れた位置から設置して下さい。
- 低水護岸は、翼壁の構造に合わせ、角ばった形状として下さい。
- 堤防天端の管理橋は、段落とし+テーパーとして下さい。



修正



【上屋構造】  
川表翼壁を広げ、門柱と操作室がフレームになるように、操作室底版もセットバックする。

【窓】  
セットバックした端部から離れた位置から等間隔で設置する。

【低水護岸】  
川表翼壁と同様に角張った構造とする。

# 外尾川水門 景観配慮イメージ図

## 【窓】

セットバックした端部から離れた位置から等間隔で設置する。

## 【上屋構造】

川表翼壁を広げ、門柱と操作室がフレームになるように、操作室底版もセットバックする。

## 【低水護岸】

川表翼壁と同様に角張った構造とする。

## 【管理橋】

段落とし+テーパーとする。

# 蕨野川排水樋門 景観配慮方針

蕨野川排水樋門の景観設計について平野准教授に指導を頂いた。

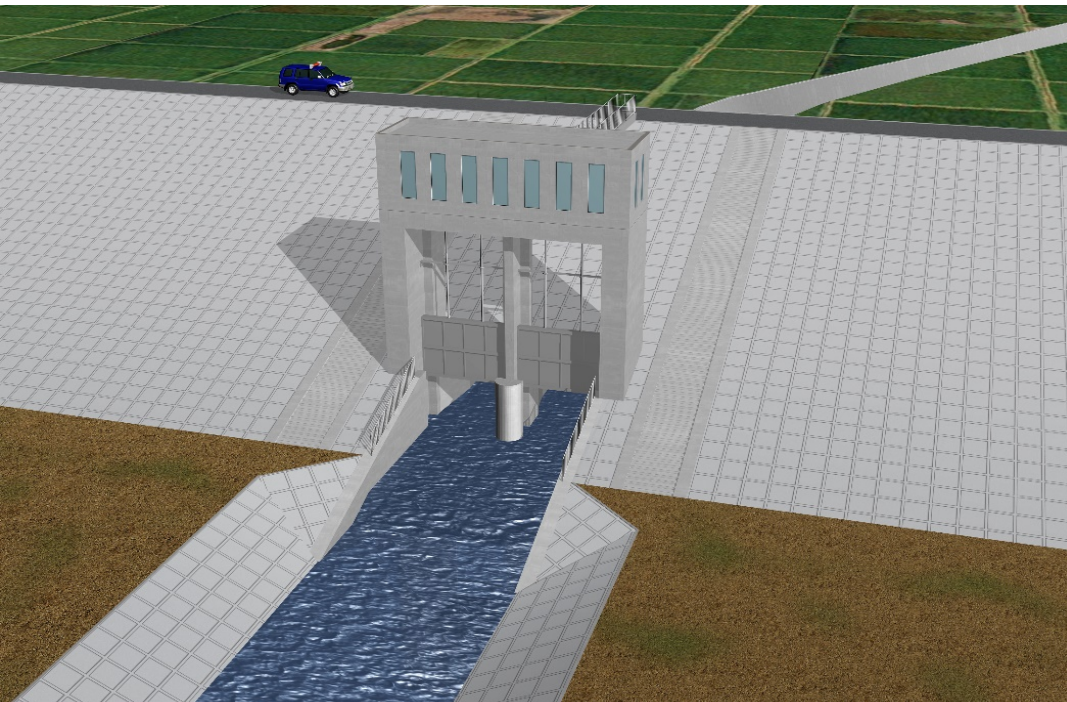
日時：平成27年6月3日(水)

場所：東北大学

## ◆相談内容

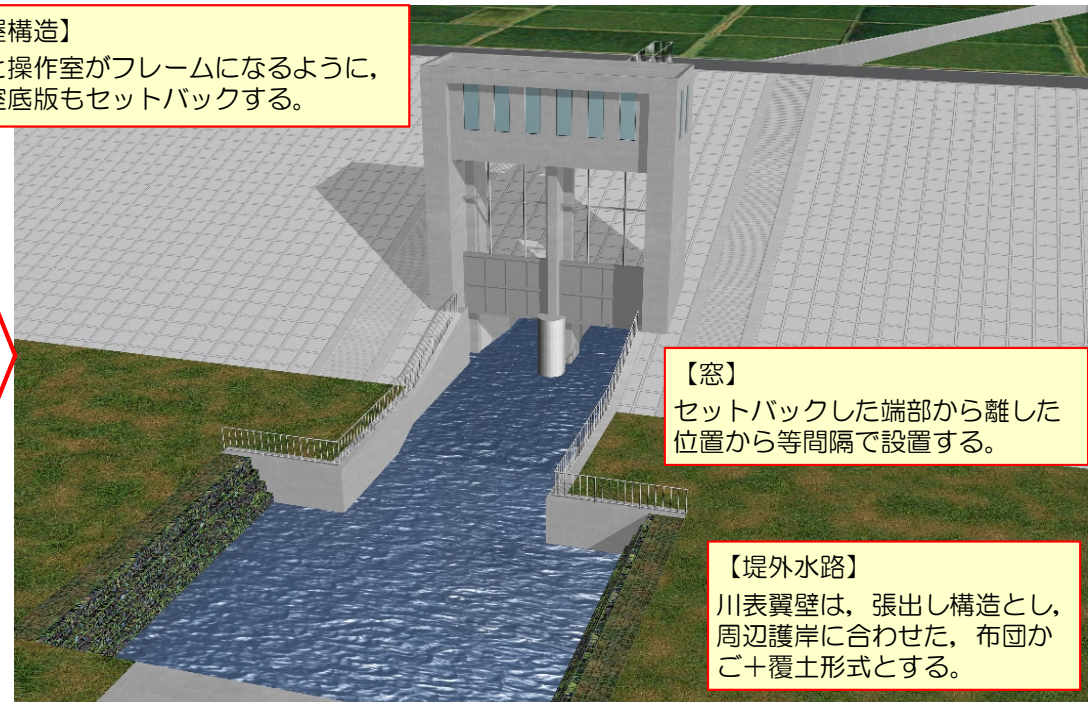
蕨野川排水樋門の景観について

- 外尾川水門と同様に、操作室中央部をセットバックし、「門」が強調されるデザインにすること。
- 翼壁は、外尾川水門と同様に張り出し構造として下さい。
- 堤外水路の構造は、周辺の護岸形状と合わせ、布団かご+覆土として下さい。



【上屋構造】  
門柱と操作室がフレームになるように、  
操作室底版もセットバックする。

修正



【窓】  
セットバックした端部から離れた  
位置から等間隔で設置する。

【堤外水路】  
川表翼壁は、張り出し構造とし、  
周辺護岸に合わせた、布団か  
ご+覆土形式とする。

# 蕨野川排水樋門 景観配慮イメージ図

## 【上屋窓】

セットバックした端部革離した位置から等間隔で設置する。

## 【上屋構造】

門柱と操作室がフレームになるように、操作室底版をセットバックする。

## 【翼壁構造】

外尾川と同様に張出し形状とする。

## 【堤外水路】

周辺の護岸形状に合わせ布団かご+覆土形状とする。



# 緑の防潮堤事業による背面の緑化を予定



※小泉小学校上空より



堤防(防潮堤)



海水浴場